南砺市

定例記者会見資料（2月）

担当課　南砺市民病院
担当者　裏田・中川
☏0763-82-1475

［支えあうまちづくり市民フォーラムの開催について］

■内容説明

当院は県より地域リハビリテーション広域支援センターの指定を受けており、毎年、地域の地域リハビリテーション支援体制の推進のため様々な事業を行っている。その事業の一つとして、毎年3月に住民を対象とした市民フォーラムを開催している。今年度で20回目の開催である。

目的：地域包括ケアシステム、地域リハビリテーション支援体制構築のためのまちづくり、ひとづくりに必要なこと、また、多様な価値観を理解しあい、互いに支えあう社会の構築のために必要なことを住民や関係者が理解し、考えるきっかけとなる。
主催：砺波地域リハビリテーション広域支援センター
テーマ：「誰もが自分らしく住み慣れたこのまちで生きていく」
日時：2025年３月8日（土）　13時より
場所：福野体育館
対象：住民、医療・介護・福祉専門職　※100名程度
参加費：無料
内容：別紙参照

支え合うまちづくり
市民フォーラム

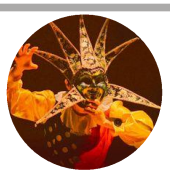
2025.3.8(土) 福野体育館
13：00開始

入場無料

誰もが自分らしく
住み慣れたこのまちで生きていく

13:05～13:35
「自分のやりたい事がやれる
世の中になるために」
一人芝居　悪魔

河除　静香　氏
（Smiley Tomorrow 代表
「見た目問題」当事者）



13:40～14:10
「口腔がんになったボク
～がんになったら…1番大事なハナシ～」

ミヤサカ　カズヒデ　氏
（アニメクリエイター
口腔がんサバイバー）

14:15～14:45
「女性支援から見えること」

沙魚川　万紀子　氏
（高岡DV被害者自立支援基金
パサパ代表）

14:50～15:20
「自分らしく死のう」

清水　洋介　氏
（南砺家庭・地域医療センター
センター長）

15:25～15:55
「生きづらさを
持ち寄って」

宮田　隼　氏
（一般社団法人なかのま理事長
高岡ひとのまそれのま　代表）

16:00～16:30
パネルディスカッション
「誰もが自分らしく住み慣れた
このまちで生きていくために」

座長：高橋　佳寿江　氏
（一般社団法人ココロの駅）

高岡ひとのまそれのま
★こどもたちが出店★
コーヒーを飲んで
楽しいひとときを♡

【お問合せ】砺波地域リハビリテーション広域支援センター南砺市民病院　TEL 0763-82-1475

【主催】砺波地域リハビリテーション広域支援センター南砺市民病院【共催】一般社団法人ココロの駅
【後援】富山県砺波厚生センター、南砺市医師会、北日本新聞社、南砺市社会福祉協議会
砺波地方介護保険組合砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会、南砺市、南砺市民病院

このイベントは皆様からいただいた赤い羽根共同募金の一部を活用して開催します

支え合うまちづくり市民フォーラム

日時：2025年3月8日（土）　13時より

場所：福野体育館

対象：一般、専門職を含め約100名　参加費無料

テーマ：誰もが自分らしく住み慣れたこのまちで生きていく

主催：砺波地域リハビリテーション広域支援センター南砺市民病院

共催：一般社団法人ココロの駅

内容

総合司会：裏田　将志　氏（南砺市民病院）	
13:00	開会
	開会の挨拶
13：05～13：35	講演　河除　静香　氏（Smiley　Tomorrow代表　「見た目問題」当事者） 「自分のやりたいことがやれる世の中になるために」一人芝居　悪魔
13：40～14：10	講演　ミヤサカカズヒデ　氏（口腔がんサバイバー　アニメクリエイター） 「口腔がんになったボク　～がんになったら…一番大事なハナシ～」
14：15～14：45	講演　沙魚川　万紀子　氏（高岡DV被害者自立支援基金パサパ代表） 「女性支援から見えること」
14：50～15：20	講演　清水　洋介　氏（南砺家庭地域医療センター　センター長） 「自分らしく死のう」
15：25～15：55	講演　宮田　隼　氏 （一般社団法人なかのま代表理事　高岡ひとのまそれのま　代表） 「生きづらさを持ち寄って」
【10分休憩】	
16：00～16：30	パネルディスカッション テーマ「誰もが自分らしく住み慣れたこのまちで生きていくために」 座長：高橋　佳寿江　氏（一般社団法人　ココロの駅） パネリスト：上記5名
	閉会の挨拶
16:35	閉会

◎パネル展示：医療、介護、福祉施設の紹介や取り組み、研究成果の発表

◎出店：「高岡ひとのまそれのま」によるコーヒー、缶バッチの販売